

主催：聖書と日本フォーラム 京都支部／後援：聖書と日本フォーラム



日本は聖書の国だった

—失われた10部族エフライム族は日本人である—

講師：富田 秀生（聖書と日本フォーラム会長）

「『あなたがたはわたしの民ではない』と言われた所で、
『あなたがたは生ける神の子らだ。』と言われるようになる」
（ホセア書1:10）



世界中の人々も、もちろん本人である日本人も、日本人がイスラエルの民であるなどとてもない、と考えているよりも想定外であろう。私たち日本人も、聖書の神が私たちの父であり、私たちはアブラハムの子孫などというのは、まったく見当はずれもはなはだしい…なんと、そのように言っているところがそうなのだ…（日本は聖書の国だった！ 富田秀生著より）

とき：2017年10月28日（土） 13時～16時

**参加費：300円（飲み物代）
自由献金あり**

場 所：京都市右京区龍安寺西ノ川町 24-16 ヴィラセントアイビス 202（嵐電 龍安寺駅から徒歩 3 分）
Pについてはお問合せ下さい。 **連絡先：**090-3112-6512 **E-mail：**lostsheep019@yahoo.co.jp（山田）